



2733
あらた



～「楽しさ」・「ラク」をみなさまの生活へ～

会社概要

- **沿革**
 - 2002年にダイカ、伊藤伊、サンビックと共同で持株会社あらたを設立し、ジャスダックに上場
 - 2004年に持株会社から事業会社へ移行
本店を東京都港区から千葉県船橋市へ移転
 - 2011年に東京証券取引所市場第二部に上場
 - 2012年に東京証券取引所市場第一部に指定
 - 2014年に本店を船橋市から東京都江東区へ移転
 - 2019年に子会社であるファッションあらたと合併
- **日本最大級の卸商社**
 - 快適なライフスタイルのために、化粧品からペット用品までの幅広い生活必需品を取扱う卸売業
 - 日本の卸売業調査(日経MJ)で第10位、日用品卸としてはトップ
 - 日用品の購買決定権者の90%が女性
女性活躍シーンが多く、正社員の女性比率は27%

ヘルス&ビューティー強化

- **ヘルス&ビューティーカテゴリー強化**
 - 今後も成長が見込まれるH&Bに注力
 - ファッションあらたを2019年4月に統合し、専門性の高いきめ細やかな提案を行い、あらたの全国ネットワークに載せてシナジーを実現
 - EC事業では、Eコマース企業への商品供給
 - 海外事業では、中国とタイに展開し、成長への布石を打っている
- **マーケティングとIoT・AIの活用による効率化**
 - 全国32カ所に物流センター、うち11カ所は大型センター
 - 重量検品機能付ピッキングカート「AiMAS」や、メーカー別などの設定に応じて仕分けるピースソーター、AIアームロボットなどの物流機器を用いて、物流機能を省人化・省力化
 - 情報共有システムで売上・在庫・商品情報をメーカーと当社のセールスがリアルタイムで共有

事業概要

- **暮らしを快適にする幅広い取扱い商品**
 - 「美と健康、清潔で快適な生活を創造する」を経営ビジョンに、暮らしを快適にする日用品・化粧品の卸商社として、社会的インフラを担う
 - 幅広い取扱カテゴリーの中で、今回のセミナーでは美容や家事など忙しい女性の生活を応援する、「楽しい」「ラクできる」商品を軸に紹介
- **2019年3月期のカテゴリー別・業態別売上構成**
 - 売上高は7,544億円。カテゴリー別では、ヘルス&ビューティー2,344億円、ハウスホールド1,055億円、ホームケア691億円、紙製品1,472億円、家庭用品566億円、ペット用品その他1,414億円
 - 業態別では、ドラッグストア3,670億円、ホームセンター1,238億円、スーパー930億円、ディスカウントストア554億円、GMS408億円、その他742億円

業績、株主還元

- **前期実績と今期計画**
 - 2019年3月期: 売上高7,544億円、経常利益94億円、当期純利益69億円
 - 中期経営計画最終年度の2020年3月期
売上高7,710億円、経常利益100億円を計画
- **5期連続増配計画、株主優待でクオカード進呈**
 - 2020年3月期は5円増配し、1株当たり85円と5期連続の増配を計画
 - 100株以上所有の株主には、年2回1,000円のクオカードを進呈
- **自己株式取得の実施**
 - 株主還元の充実及び資本効率の向上を図るために2019年8月5日から2020年1月31日までの期間で、80万株(発行済株式数の4.5%)もしくは30億円を上限に自己株式を取得予定